

教科	社会(地理的分野・歴史的分野)	学年	第2学年
----	-----------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
近世の日本と世界 結びつく世界との出会い	8	○14～16世紀のヨーロッパでは、ルネサンスや宗教改革、アジアへの新航路の開拓などの動きがおこり、ヨーロッパ諸国が貿易や布教などを目的に世界各地へ進出していったことを理解する。○ヨーロッパ人が日本に來航した背景や目的を理解し、それが日本の社会に及ぼした影響について考える。	ヨーロッパ人來航の背景とその影響などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、それが日本の社会に及ぼした影響について理解している。	交易の広がりとその影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、豊かな交易が行われていたアジアにヨーロッパ諸国が進出する中で、世界の交易の空間的な広がりが生み出され、それを背景として日本とヨーロッパ諸国の接触がおこったことや、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。	世界の動きと関連付けながら、中世から近世への過渡期にある日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
天下統一への歩み	5	○織田信長・豊臣秀吉による全国の統一事業や、朝鮮への出兵などの対外関係についてとらえ、近世社会の基礎がつくられていったことを理解する。○海外から南蛮文化などが取り入れられる一方で、武将や豪商の気風や経済力を背景とした豪壮・華麗な文化が生み出されたことに気づく。	織田信長・豊臣秀吉による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、近世社会の基礎がつくられたことを理解している。	統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、中世社会から近世社会への変化の様子や、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。	信長・秀吉による統一事業により、近世社会の基礎がつくられていったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本のさまざまな地域	3	地球儀や地図を活用し、我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などを取りあげ、日本の地域構成を大観させる。	我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。	日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第4章 地域調査の方法を学ぼう	3	地図や景観写真、統計資料などを活用し、身近な地域の特色を読み取ったり、表現したりさせる。	地図や景観写真、統計資料などを的確に読み取る技能や、地域調査を行う際の視点、方法を理解している。	対象地域の地域的特色や課題をとらえるために適切な地理的事象を取り上げ、それらを多面的・多角的に調査、考察している。	対象地域の特色や課題を主体的に追究している。

<p>第2章 日本の特色と地域区分</p>	<p>6</p>	<p>世界的視野や日本全体の視野から見た日本の地域的特色を取りあげ、我が国の国土の特色を、自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結びつきの視点から大観させる。</p>	<p>世界と比べた日本の地域的特色について、世界的視野や日本全体の視野から見た「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」を様々な資料から読み取り、理解し、その知識を身につけている。</p>	<p>世界と比べた日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」の観点をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p>	<p>日本の地域的特色について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>第3章第1節 九州地方</p>	<p>5</p>	<p>南西諸島を含む九州地方について、自然環境や位置、人々の生活、産業などの観点から大観し、特色をとらせさせる。</p>	<p>九州地方の地形や気候などの自然環境に関する特色を理解し、九州地方の自然環境を生かした産業や、防災の取り組みについて、さまざまな情報を調べ、まとめている。</p>	<p>九州地方において、特色ある人々の生活や産業が成立する背景を、自然環境や、大陸・国内との結び付き、地域の課題などと有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>九州地方について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境と生活、産業との関わりについての課題を主体的に追究しようとしている。</p>
<p>第3章第2節 中国・四国地方</p>	<p>5</p>	<p>中国・四国地方について、自然環境や位置、人々の生活、産業などの観点から大観し、特色をとらせさせる。</p>	<p>地図や資料から、中国・四国地方の交通・通信網による結び付きの変化と、それに関連する産業や生活の変化について理解している。</p>	<p>中国・四国地方の結び付きの変化や産業の変容について、人や物の移動の量や方向、人々の工夫などと有機的に関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>中国・四国地方について、よりよい社会の実現を視野に、交通・通信網の整備に伴う産業の発展や地域の活性化に向けた努力などについて、主体的に追究しようとしている。</p>
<p>第3章第3節 近畿地方</p>	<p>5</p>	<p>近畿地方について、自然環境や位置、人々の生活、産業などの観点から大観し、特色をとらせさせる。</p>	<p>地図や資料を活用し、近畿地方の自然環境や歴史的景観の保全および、関連するほかの事象を読み取る技能を身に付け、近畿地方の地域的特色を理解している。</p>	<p>自然環境や歴史的景観の保全に関わる取り組みを、人口の分布や住民の生活および産業の変化などと関連付けながら、原因と対策、効果の面から多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>近畿地方について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境や歴史的景観の保全の視点からみた人々の生活や産業の特色を、主体的に追究しようとしている。</p>
<p>第3章第4節 中部地方</p>	<p>5</p>	<p>中部地方について、自然環境や位置、人々の生活、産業などの観点から大観し、特色をとらせさせる。</p>	<p>さまざまな資料を活用し、中部地方の三つの地域の産業の特色と変化を読み取るとともに、それぞれの自然環境の特色から異なる産業が発達したことを理解している。</p>	<p>中部地方の三つの地域において、それぞれ異なる産業が発達・変化した背景について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>産業の視点からみた中部地方の特色について、自然環境の課題の克服に関する人々の工夫・努力に関心をもちながら、主体的に追究しようとしている。</p>
<p>第3章第5節 関東地方</p>	<p>5</p>	<p>関東地方について、自然環境や位置、人々の生活、産業などの観点から大観し、特色をとらせさせる。</p>	<p>関東地方の自然環境や産業の特色を、人口の集中との関わりに着目し、地図や統計、分布図などから読み取るとともに、人口の集中と都市圏の拡大に伴う課題を理解している。</p>	<p>関東地方に人口が集中する理由を、第3次産業の発達のほか、他地域や海外との結び付き、自然環境の特色などに着目し、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>関東地方について、よりよい社会の実現を視野に、人口の集中の視点からみた人々の生活や産業などの地域的特色を主体的に追究している。</p>

<p>第3章第6節 東北地方</p>	<p>5</p>	<p>東北地方について、自然環境や位置、人々の生活、産業などの観点から大観し、特色をとらせさせる。</p>	<p>地図や写真などから、東北地方の自然環境や文化などの特色、産業の変化を読み取り、地域的特色や課題について理解している、</p>	<p>東北地方の人々の生活や文化、産業の発達と、自然環境や交通網の広がりはどのように関わっているのか、多面的・多角的に考察している。</p>	<p>東北地方について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境や交通網の整備の視点から地域的特色を主体的に追究している。</p>
<p>第3章第7節 北海道地方</p>	<p>5</p>	<p>北海道地方について、自然環境や位置、人々の生活、産業などの観点から大観し、特色をとらせさせる。</p>	<p>北海道地方の冷涼な気候の特色を理解し、厳しい自然環境のなかで暮らす人々の生活の工夫や、自然環境を生かして発展させてきた産業の特色を理解している。</p>	<p>冷涼な自然環境の影響を受ける人々の生活や産業の特色を、他地域との結び付きや厳しい自然環境を克服するための工夫などと関連付けて多面的・多角的に考察している。</p>	<p>北海道地方について、よりよい社会の実現を視野に、冷涼な自然環境を生かした人々の生活や産業の特色や工夫に関心をもち、主体的に追究しようとしている。</p>
<p>第4章2節 江戸幕府の成立と鎖国</p>	<p>8</p>	<p>・江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解させる。 ・統一政権の諸政策の目的に着目して、事象を相互に関連付けるなどして、江戸幕府の成立と対外関係について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・江戸幕府の成立と対外関係について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。</p>	<p>統一政権の諸政策の目的に着目して、事象を相互に関連付けるなどして、江戸幕府の成立と対外関係について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>江戸幕府の成立と対外関係について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>

<p>第4章3節 産業の発達と幕府政治の動き</p>	<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業や交通の発達, 教育の普及と文化の広がりなどを基に, 町人文化が都市を中心に形成されたことや, 各地方の生活文化が生まれたことを理解させる。 ・社会の変動や欧米諸国の接近, 幕府の政治改革, 新しい学問・思想の動きなどを基に, 幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解させる。 ・産業の発達と文化の担い手の変化, 社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 産業の発達と町人文化, 幕府政治の展開について, 近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し, 表現させる。 ・産業の発達と町人文化, 幕府政治の展開について, そこで見られる課題を主体的に追究, 解決しようとする態度を身に付けさせる。 	<p>産業や交通の発達, 教育の普及と文化の広がりなどを基に, 町人文化が都市を中心に形成されたことや, 各地方の生活文化が生まれたことを理解している。</p> <p>社会の変動や欧米諸国の接近, 幕府の政治改革, 新しい学問・思想の動きなどを基に, 幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。</p>	<p>産業の発達と文化の担い手の変化, 社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 産業の発達と町人文化, 幕府政治の展開について, 近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し, 表現している。</p>	<p>産業の発達と町人文化, 幕府政治の展開について, そこで見られる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。</p>
<p>第5章1節 欧米の進出と日本の開国</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国における産業革命や市民革命, アジア諸国の動きなどを基に, 欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。 ・工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 欧米における近代社会の成立について, 近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し, 表現させる。 ・欧米における近代社会の成立について, そこで見られる課題を主体的に追究, 解決しようとする態度を身に付けさせる。 	<p>欧米諸国における産業革命や市民革命, アジア諸国の動きなどを基に, 欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。</p>	<p>○ 工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 欧米における近代社会の成立について, 近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し, 表現している。</p>	<p>欧米における近代社会の成立について, そこで見られる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。</p>

<p>第5章2節 明治維新</p>	<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。 ・開国とその影響などを基に、人々の生活が大きく変化したことを理解させる。 ・工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、アジア諸国の動き、明治維新について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・アジア諸国の動き、明治維新について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。 ・開国とその影響などを基に、人々の生活が大きく変化したことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、アジア諸国の動き、明治維新について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸国の動き、明治維新について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
<p>第5章3節 日清・日露戦争と近代産業</p>	<p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日清・日露戦争、条約改正などを基に、我が国の国際的な地位が向上したことを理解させる。 ・我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解させる。 ・議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、そ 	<ul style="list-style-type: none"> ・日清・日露戦争、条約改正などを基に、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。 ・我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。 	<p>議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>

<p>第6章1節 第一次世界大戦と日本</p>	<p>5</p>	<p>・第一次世界大戦の背景とその影響, 民族運動の高まりと国際協調の動きなどを基に, 第一次世界大戦前後の国際情勢と, 大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解させる。 ・戦争に向かう時期の社会や生活の変化, 世界の動きと我が国との関連などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 第一次世界大戦前後の国際情勢について, 近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し, 表現させる。 ・第一次世界大戦前後の国際情勢について, そこで見られる課題を主体的に追究, 解決しようとする態度を身に付けさせる。</p>	<p>第一次世界大戦の背景とその影響, 民族運動の高まりと国際協調の動きなどを基に, 第一次世界大戦前後の国際情勢と, 大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。</p>	<p>戦争に向かう時期の社会や生活の変化, 世界の動きと我が国との関連などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 第一次世界大戦前後の国際情勢について, 近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し, 表現している。</p>	<p>第一次世界大戦前後の国際情勢について, そこで見られる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。</p>
-------------------------	----------	---	---	---	--